



「医療専攻」たより

新潟県立小出高等学校 キャリア教育委員会
Vol.4 令和2年12月8日

11月30日(月)、中間考査最終日の午後に北里大学保健衛生専門学院の見学を行いました。

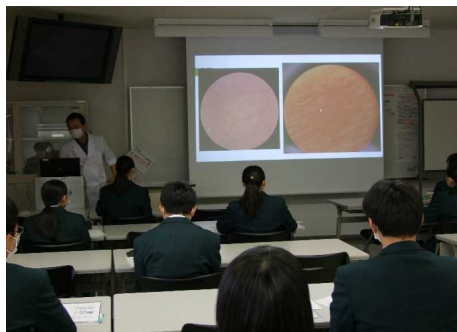
北里大学保健衛生専門学院は、「臨床検査技師養成科」「保健看護科」「管理栄養科」「臨床工学専攻科」を備えており、充実した施設を見学させていただきました。また、「医療系国家資格取得までの道のり」についての講義を受け、進学後どのような流れで資格を取得するかをわかりやすく説明していただきました。

生徒たちは、オープンキャンパスでは見ることができない生の学生の姿を拝見し、大変刺激を受けてきた様子です。予定されていた医療専攻行事は、おかげさまで順調に終了しました。今後は学んできたことをまとめ、発表準備に取りかかっています。

〔講義・見学の様子〕



管理栄養科の紹介



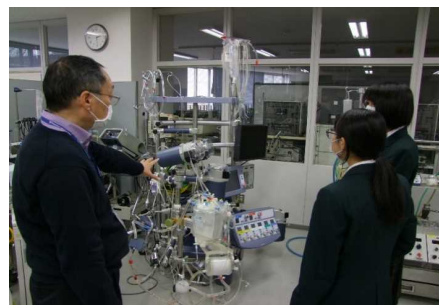
心臓と肝臓の細胞についての説明。



臨床工学専攻科の見学。様々な医療機械を見学し、体験もさせていただきました。



電気メスの説明。電気メスは切開のみではなく、縫合もできるそうです。



体外式膜型人工肺（エクモ）については、たくさんの質問が飛び交いました。



臨床検査技師養成科では、血液が固まるしくみについて教えていただきました。



小出高校の卒業生たち。自分たちの夢に向かって一生懸命頑張っていました。



卒業生たちの指導助言の元、赤血球や白血球の観察を行いました。



保健看護科では、学生の研究発表の様子を見学しました。



学生の姿を見て、生徒たちの意識も高くなった様子です。

〔生徒の感想〕

- ・保健看護科の研究発表では、一人一人が発言し感想を述べ、質問をしていて、とても高い意識で授業に臨んでいるという姿が印象的でした。
- ・私は管理栄養士を目指していますが、栄養学以外に様々なことを学ばなくてはいけないということがわかりました。高校生のうちから幅広く勉強に励みたいと思います。
- ・様々な医療機械を間近で見学でき、とても興味深かったです。機械についての質問にたくさん答えてもらいありがとうございました。
- ・生物の授業で勉強した血液凝固のしくみを実際に観察することができて楽しかったです。今の勉強が進学後必ず生かされると感じました。